

# 令和5年度(令和4年度実績)基本目標評価シート

※達成状況 ◎:R4年度の達成状況が100%以上 ○:R4年度の達成状況が50%以上、100%未満 △:R4年度の達成状況が50%未満

基本目標	数値目標	基準値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	最終年目標値 (R6年度)	達成状況	達成度(%)		
				実績値		実績値		実績値						
支安 定 る し た 材 し ご 育 と を つ 活 か り す、	従業者数 (事業所単位)(人) (出典=RESAS)	54,618 (H28年)	—————→							55,000 (R4年)				
	一人あたりの市民所得(年間・千円) (出典=栃木県市町村民経済計算(栃木県統計課調べ))	3,057千円 3,086千円 (H28年度)	3,189千円 3,203千円 (H29年度)	3,175千円 3,203千円 (H30年度)	3,116千円 3,150千円 (R元年度)				3,301千円 (R4年度)					
	具体的施策	KPI(重要成果指標)	基準値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	最終年目標値 (令和6年度)	達成状況	達成度(%)	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値				
	地域での多様な働き方 やしごとづくりを応援する 体制の強化	創業件数 (単年・本社内)(市民税課調べ)	96 (H30年度)	101	114	106	98	111	166	116	120	◎	149.5	
	地域資源を活かした競争力 のある地域産業の振興	製造品出荷額等 (千万円・年間) (出典=RESAS)	3,875億3千万円 (H29年)	3,914億円 (R元年)	4,162億8千万円 (R元年)	3,953億1千万円 (R2年)	4,078億6千万円 (R2年)	3,992億7千万円 (R3年)	4,327億7千万円 (R3年)	4,032億6千万円 (R4年)	4,072億9千万円 (R5年)	◎	108.3	
		有形固定資産投資総額 (千万円・年間) (出典=工業統計調査)	226億6千万円 (H28年)	230億2千万円 (H29年)	152億6千万円 (H29年)	233億9千万円 (H30年)	173億3千万円 (H30年)	237億6千万円 (R元年)	106億3千万円 (R元年)	241億4千万円 (R2年)	245億3千万円 (R3年)	△	44.7	
都市型農業の推進と農業 の成長産業化	農業産出額(推計) (千万円・年間) (出典=RESAS)	53億7千万円 (H29)	54億2千万円 (H30)	53億9千万円 (H30)	54億7千万円 (R1)	47億7千万円	55億2千万円 (R2)	46億7千万円 (R2)	55億7千万円 (R3)	56億2千万円 (R4)	○	84.6		
	農業生産関連事業の実施割合 (出典=RESAS)	19.53% (H27)	—	24.3% (R2速報値)	—	25.3% (R2値)	—	25.3% (R2値)	23% (R2)	23% (R2)	◎	110.0		
高等学校・大学等にお ける地域で活躍する新 たな人材の育成	本事業に参加した生徒・学生数(人・単年)	—	20	42	40	43	60	72	80	100	◎	120.0		
懇談会委員 事業評価	<input type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった		例:全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合									<b>評価委員数</b>	<b>13</b>	
	<input type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった		例:一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合											<b>3</b>
	<input type="checkbox"/> 地方創生に効果があった		例:KPI達成状況は芳しくなかったものの、取組が前進・改善したとみなせる場合											<b>1</b>
	<input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった		例:KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合											
懇談会委員 意見	<p>【主な意見・内容(詳細別紙)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目標の達成状況はおおむね良好であり、相当程度の効果はあったと考える。特に創業件数の増加は地域活性化に大きく貢献できる指標であり、引き続き効果的な施策を実施してほしい。</li> <li>・KPIの数値が過去年度のものしか取れないものがあり、佐野市の取り組みがどう影響しているのかがわかりにくい。</li> <li>・工場や倉庫等の建設ニーズが多くあるものの、建設可能な用地がなくほかの市町に土地を求めるケースが多い。早期の用地確保や柔軟運用を要望したい。</li> </ul>													

# 令和5年度(令和4年度実績)基本目標評価シート

※達成状況 ◎:R4年度の達成状況が100%以上 ○:R4年度の達成状況が50%以上、100%未満 △:R4年度の達成状況が50%未満

基本目標	数値目標	基準値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	最終年目標値 (R6年度)	達成状況	達成度(%)	
				実績値		実績値		実績値					
新しい人の流れをつくる	社会動態の人口増減数(累計)(人) (出典=住民基本台帳のうち職権消除等を除く)	107		398		△98		△54		600 (R2年-6年度 累計)			
	滞在人口(平日) (1日当たり平均)(人)(出典=RESAS)	98,956 (H30年)		98,987		98,384		96,570 (R4年)		100,000 (R5年)			
	滞在人口(休日) (1日当たり平均)(人)(出典=RESAS)	107,765 (H30年)		105,967		105,875		104,744 (R3年)		110,000 (R5年)			
	具体的施策	KPI(重要成果指標)	基準値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	最終年目標値 (令和6年度)	達成状況	達成度(%)
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値			
	「住んでよし、訪れてよし」佐野市 シティプロモーション	さのまるツイッターフォロワー数	29,175 (H30年度末)	32,000	34,705	34,000	36,418	36,000	39,017	38,000	40,000	◎	108.4
		年間観光入込客数(千人)	8,741 (H30)	9,300	6,474	9,700	6,503	10,000	6,429	10,000	10,000	○	64.2
	UIターンと定住の促進	市外からの移住者数 (転入者へのアンケートで把握できた数)	525人 (H26-H30累計)	150(単年)	115	150(単年)	131	150(単年)	149	150(単年)	750 (R2-R6年累計)	○	99.3
		転入者数 (単年・外国人含む総数)	3,422 (H30年度)	3,491	3,443	3,554	3,373	3,619	3,137	3,684	3,800	○	86.7
	移住者受け入れ態勢の 整備	移住相談件数 (単年・件)	162件 (H30年度)	250	294	270	430	280	481	290	300	◎	171.8
	空き家バンク提供物件登録数(累計・件)	65件 (H30年度末)	95	112	125	129	155	147	185	215	○	94.8	
「関係人口」の創出・拡 充	ふるさと納税受付数(単年・市外のみ)	1,188 (H30度)	8,000	6,089	9,000	71,280	10,000	109,085	11,000	12,000	◎	-	
	「佐藤の会」会員数 (累計・人)	-	3,000	2,605	5,000	4,093	7,000	6,387	9,000	10,000	○	91.2	
懇談会委員 事業評価	<input type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった		例:全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合									評価 委員 数	13 4 1
	<input type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった		例:一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合										
	<input type="checkbox"/> 地方創生に効果があった		例:KPI達成状況は芳しくなかったものの、取組が前進・改善したとみなせる場合										
	<input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった		例:KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合										
懇談会委員 意見	<p>【主な意見・内容(詳細別紙)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シティプロモーションなどうまく取り組んでおり、それなりに効果を上げている分野だと思うが、移住者の獲得や定住促進には継続的かつより一層の取り組みが必要である。</li> <li>・移住相談を実際の移住に結び付けられるように取り組んでほしい。</li> </ul>												

# 令和5年度(令和4年度実績)基本目標評価シート

※達成状況 ◎:R4年度の達成状況が100%以上 ○:R4年度の達成状況が50%以上、100%未満 △:R4年度の達成状況が50%未満

基本目標	数値目標		基準値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	最終年目標値 (R6年度)	達成状況	達成度(%)	
					実績値		実績値		実績値					
結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえ、女性が輝く地域社会をつくる	婚姻数(単年)		528 (H29年度)		449 (令和元年)		446 (令和2年)		425 (令和3年)		540件 (R5年)			
	合計特殊出生率		1.38 (H29年)		1.33		1.20 (2020年)		1.26 (2021年)		1.64 (R5年)			
	具体的施策	KPI(重要成果指標)	戦略策定前	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	最終年目標値 (令和6年度)	達成状況	達成度(%)	
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値				
	結婚・妊娠・出産の支援	出生数(人) 外国人を含む総数		777 (H30年)	793	673	809	684	825	626	841	857 (R6年度)	○	75.9
		子育てを楽しんでいる市民の割合(%) ※未就学児		95.0 (H30年度)	95.0	91.1	96.0	95.3	97.0	97.6	97.0	98.0	98.0	◎
	安心して子育てができる環境づくり	子育てに負担や不安を感じている市民の割合(%) ※未就学児		65.9 (H30年度)	64.0	75.9	63.0	69.4	62.0	78.8	61.0	60.0	○	78.6
保育所待機児童数		5人 (H30度)	0	0	0	0	0	0	0	0	◎	100.0		
女性が活躍するまちづくり	女性の事業主(人) (個人・法人問わず) (出典:商工会議所調べ)		219 (H30年度)	220	246	225	295	230	349	240	270 (R6年度)	◎	151.7	
	20-39歳の女性の転入者数(人) (単年・外国人含む総数) (出典:住民基本台帳)		862 (H30)	900	771	925	787	950	849	970	1,000	○	89.3	
懇談会委員 事業評価	<input type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった		例:全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合									評価 委員 数	12  5  1	
	<input type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった		例:一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合											
	<input type="checkbox"/> 地方創生に効果があった		例:KPI達成状況は芳しくなかったものの、取組が前進・改善したとみなせる場合											
	<input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった		例:KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合											
懇談会委員 意見	<p>【主な意見・内容(詳細別紙)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てに負担や不安を感じている市民の割合が高水準で推移している要因を分析し対応すべきである。</li> <li>・女性起業家が増え、さらに市内が活性化することを望む。</li> </ul>													

# 令和5年度(令和4年度実績)基本目標評価シート

※達成状況 ◎:R4年度の達成状況が100%以上 ○:R4年度の達成状況が50%以上、100%未満 △:R4年度の達成状況が50%未満

基本目標	数値目標		基準値	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	最終年目標値 (R6年度)	達成状況	達成度(%)
					実績値		実績値		実績値				
時代に あった 地域を つくり、 安心な 暮らしを 守る	これからも佐野市に住み続けたいと思う市民の割合(%) ※市政アンケートより		77.8 (H30年度)		80.3		77.7		78.7		90.0	/	/
	具体的施策	KPI(重要成果指標)	戦略策定前	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	最終年目標 値 (令和6年度)	達成状況	達成度(%)
				目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値			
	コンパクト・プラス・ネットワーク(いもフライ型都市構造)の推進	生活路線バス利用者数 (年間延べ利用者数) (交通生活課調べ)	142,323 (H30年度)	145,158	87,239	147,993	120,156	150,828	155,691	153,663	156,500	◎	103.2
		中心市街地における人口割合 (中心市街地の人口/総人口) (都市計画課調べ)	6.12 (H31.1.1)	6.13	5.96	6.14	5.97	6.16	5.99	6.18	6.20	○	97.2
	地域とともに誰もがいきいきと活動できる環境づくり	市民活動に参加したことのある市民の割合(%) ※市政アンケートより	59.9 (H30年度)	72.0	64.6	73.0	64.1	67.0	67.0	70.0	72.0	◎	100.0
	国土強靱化の推進	国土強靱化地域計画における成果指標の達成率	-	70.0	20.0	70.0	34.5	75.0	47.0	75.0	80.0	○	62.7
	まちづくり連携体制の推進	連携協定締結数	9	12	10	15	10	18	13	19	20	○	72.2
		連携事業等による事業本数	-	2	1	3	0	5	1	6	8	△	20.0
	持続可能なまちづくりの推進	総合計画においてSDGsの基本目標を位置付けた数	0	0	0	15	17	15	17	15	15	◎	113.3
経常収支比率		87.1 (H30年度決算)	90%以下	89.5	90%以下	89.3	90%以下	-	90%以下	90%以下	-	-	
懇談会委員 事業評価	<input type="checkbox"/> 地方創生に非常に効果的であった		例:全てのKPIが目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合									評価 委員 数	7 9 1
	<input type="checkbox"/> 地方創生に相当程度効果があった		例:一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合										
	<input type="checkbox"/> 地方創生に効果があった		例:KPI達成状況は芳しくなかったものの、取組が前進・改善したとみなせる場合										
	<input type="checkbox"/> 地方創生に対して効果がなかった		例:KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組としても前進・改善したとは言い難いような場合										
懇談会委員 意見	<p>【主な意見・内容(詳細別紙)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活路線バスの利用者数増加は成果として大きいといえ、今後の展開を期待する。</li> <li>コンパクト・プラス・ネットワークの推進において、中心市街地の活性化を望むご意見をいただく一方、集約化への懸念の声があった。</li> </ul>												